



東京家政学院中学校・高等学校出身

西蘭 綾さん

聖マリアンナ医科大学
横浜市西部病院勤務

東京家政学院中学校・高等学校を2016年に卒業。2020年に上智大学総合人間科学部社会福祉学科を卒業し、現在は患者支援センターで医療ソーシャルワーカーとして働く。

周囲のために力を尽くした経験が 病院勤務の現在に生きている

中学に入学してすぐ、千葉
県館山市への新入生オリエン
テーション旅行がありました。
私は旅行委員を務め、先生ら
ご指導の下、他のメンバーと
ともにしおりの作成、座席や
部屋割りの決定、当日の流れ
の確認など、オリエンテーシ
ョン旅行を迎えるまでの準備
に必死でした。思い出に残る
旅行にしかかったからです。
振り返ると、中学1年生で旅
行委員を務めた経験がその後
の6年間の学校生活を形づく
り、自分の人生にも大きく影
響したように感じます。私は
今、医療ソーシャルワーカー
として「患者さんとその家族
の生活と治療の両立を支える
仕事」に従事していますが、

その根底には、高校2年生ま
で務めた旅行委員や、高校1、
2年次に文化祭実行委員とし
て周囲のために力を尽くした
経験があると思っています。
勉強の面で印象に残ってい
るのは「放課後講習」です。
各教科の先生お手製の教科書
を活用し、大学受験を見据え
た問題を解く時間もありまし
た。私自身は塾や予備校に通
わずとも高校3年間で学力を
伸ばせたと思います。大学進
学に関しては、「自主学習ノ
ート」を通して中学生のころ
に毎日勉強する習慣がついて
いたのも大きかったと思いま
すし、週に何度もあった小テ
ストは学力の定着を後押しし
てくれたと感じています。